



この記事がすごい！ 毎日新聞今週のこだわり4本

2021年11月28日号

編集／毎日新聞社カスタマーリレーション本部



被爆した父の足跡を追う 28日(日)＝1、3面

柴田杉子さんは広島を訪れ、父が被爆直後に倒れ込み、きのこ雲を見たとき、草むらを探しながら、橋の近くの芝生におおむけになりました＝写真。

父、伊谷周一さんは既にこの世を去り、

聞くべきだった被爆体験を知ることはできません。

伊谷さんは生前、原水爆禁止運動をリードし、活動にのめり込んでいましたが、被爆直後の出来事については取材にはもちろん、家

族にも明かしてきませんでした。

でも、父の足跡をたどっていくと、ある出来事が浮かび上がってきたのです。父が長年抱えていた思いとは――。

特集ワイド

経済学者、宇沢弘文の遺言

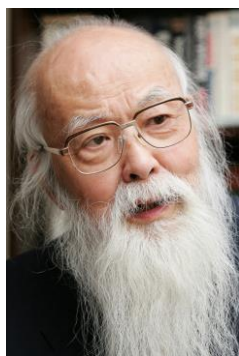
29日(月)＝夕刊特集ワイド

経済学者、宇沢弘文(1928～2014年)＝写真＝の「社会的共通資本」が読まれているそうです。版元の岩波書店によると、今年に入って売れ行きが伸び、増刷を重ね、30刷累計約10万部の売れ行きとあります。

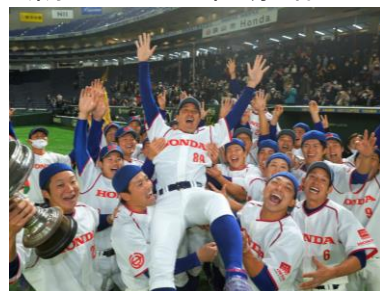
「本当の豊かさ」が実

現できる制度を探究した宇沢の思想がコロナ禍で注目を集めているのはなぜなのでしょう。

宇沢の評伝「資本主義と闘った男」を執筆したジャーナリスト、佐々木実さん(55)に聞きました。



第91回都市対抗野球大会で優勝したホンダ＝東京ドームで2020年12月3日



第92回都市対抗野球大会(毎日新聞社、日本野球連盟主催)が28日、東京ドームで開幕します。32代表が出演し、12月9日までの12日間、熱戦を繰り広げます。



都市対抗野球が開幕 29日(月)＝運動面

大会連覇を目指す狭山市・ホンダ、6～7月の日本選手権で2連覇を遂げた大阪市・大阪ガス、西関東第1代表の横浜市・三菱重工EASTは戦力が充実しています。初出場の札幌市・北海道ガスと、小山市・エイジェックの戦いぶりも注目されます。社会人日本一を巡る戦いを詳しく紹介します。



COP26で何が決まったの？

30日(火)＝環境面

地球温暖化に伴う危機にどう対応していくかを話し合う「国連気候変動枠組み条約第26回締約国会議(COP26)」が英グラスゴーで開催されました＝写真。温室効果ガス排出削減目標の引き上げや、石炭火力発

電所廃止を各国に促すような合意ができるかなどが注目されました。交渉は難航し、会期は1日延長されました。この会議でどんなことが決まったのでしょうか。現地でも約2週間取材した記者が答えます。



新毎日



28日に第92回都市対抗野球大会(毎日新聞社主催)が開幕します。昨年に続き、出場する32代表の当地チームへの応援メッセージが届きました。毎日の新聞の地域面、ニュースサイトの「ご当地キャラがエール」SNSアカウント「毎日新聞@宣伝部」で閲覧いただけます。地元愛あふれるエールが温まります。ご当地キャラ同士の応援合戦にも注目です！
(川口真由)

